

ラーニング・アドバイザーがおすすめる…

改めて「伝統」とは・・・ 武道を例に

はじめに

あなたにとって、「伝統」とは、「伝統文化」とはいかなるものでしょうか。どのようなイメージを抱くでしょうか。どうするべきものでしょうか。

おそらく「伝統」というものについて、日本に古くから伝わるもの、あるいは、日本という国家に限らず、あなたの周りに溢れている、古くから伝わり守らなければならないもの、と考えていらっしゃるのではないのでしょうか。

ここでは数多く存在する「伝統」の中から「武道」を例に皆さんの「伝統」理解に貢献する書物を紹介したいと思います。

発行：2019.5

和歌山大学図書館

作成：ラーニング・アドバイザー
(教育学研究科)

1. 「伝統」は創り出される

結論から申し上げますと、みなさんが想像される多くの伝統文化は、ある時期に、何らかの目的を持って、意識的に、創造されたものなのです。ある時期とは、多くの場合は近代以降、日本でいうと江戸時代後期から明治にかけて、あるいは戦後。目的は???

以下に紹介させていただく図書は、近現代を理解するための多くの研究で引用され、「伝統」とは一体全体なにであったのかを明確に明らかにした研究をまとめたものです。「伝統」を学習する際には、必ず読んでほしい一品です。

○『創られた伝統』

E・ホブズボウム, T・レンジャー編 ; 前川啓治, 梶原景昭他訳
紀伊國屋書店 , 1992.6

(配架場所:2F・開架図書 請求記号 361.42||HE 書誌 ID 1000230617)

2. 創り出された「伝統」としての「武道」

ここに紹介する二冊の図書は「武道」がどのように創られて行くのかを時代を追って丁寧に説明してくれる図書です。

以下の図書は、柔道を例に時代に翻弄されながらもどのように「武道」が確立されていくのかが丁寧に解説されています。

○『武道の誕生』

井上俊著 (歴史文化ライブラリー ; 179) 吉川弘文館 , 2004.8

(配架場所:2F・開架図書 請求記号 789.021||IS 書誌 ID 1000425886)

次の図書は、「武道」が学校教育の舞台でどのように扱われるのかを解説してくれます。戦争と「武道」の関係にも注目してみてください。

○『学校武道の歴史を辿る』 藤堂良明著

日本武道館. - [東京] : ベースボール・マガジン社 , 2018.10

(配架場所:2F・開架図書 請求記号 375.49||TY 書誌 ID 1000447753)

3. その他日本の創り出された「伝統」

ここまで、創り出された「伝統」に関する専門書と、例として「武道」を挙げその専門書を紹介しました。しかし、少し読むのが難しかったり、専門的すぎると思われる方も多いでしょう。以下には、私たちのもっと身近にある「伝統」について簡潔に説明する一般書を紹介します。

○『「日本の伝統」という幻想』 藤井青銅著 柏書房 , 2018.12

(配架場所:2F・開架図書 請求記号 031.4||HS 書誌 ID 1000448360)

○『「日本の伝統」の正体』 藤井青銅著 柏書房 , 2017.12

(配下場所:2F・開架図書 請求記号 382.1||HS 書誌 ID 1000457342)

○『食育のウソとホント : 捏造される「和食の伝統」』

魚柄仁之助著 こぶし書房 , 2018.9

(配架場所:2F・開架図書 請求記号 498.5||UZ 書誌 ID 1000447306)

さいごに

以上、「伝統」が創り出されたものであるということを示す図書を紹介させていただきました。少しでも読んでいただけたなら、みなさんの身の回りの社会について、多少穿った見方ができるようになるのではないのでしょうか。「伝統」というものに翻弄されない生き方ができるのではないのでしょうか。

ここでは「伝統」に関して批判的な捉え方をする図書を紹介してきました。しかし私は「伝統」と呼ばれる「文化」そのものを悪く思っただけではありません。今、社会に受け入れられているものは「伝統」だから生き残っているわけではなく、そのものとしての「よさ」があるからこそ、受け入れられているものがあるのではないのでしょうか。つまり私は、みなさんには「伝統」と呼ばれる「権力」に甘えない生き方をしてほしいのです。私もそうしたいのです。

少し熱く語りそうになりましたが、このパスファインダーを手にとって読んでくれたみなさんのさらなる深い学びを願っております。

★本文中で紹介されている図書の探し方★

和歌山大学附属図書館トップページの OPAC 検索窓に、
10桁の書誌 ID を入力して検索してください。

<http://www.lib.wakayama-u.ac.jp/> 和歌山大学附属図書館

